

町民の声への対応状況

令和4年9月受付分

受付月日	項 目	意見の概要	対応・取り組み状況	担当課
9月5日	固定電話への光回線誘致について	北栄町全域に固定電話への光回線を誘致される計画はありませんか？	TCCケーブルテレビによる光回線がありますので、他の光回線誘致の計画はございません。	総務課
9月21日	子育て支援センターでの救命救急講座について	子育て支援センターでお世話になっている者です。いつも先生方には大変良くして頂いております。ありがとうございます。 9月28日開催の救命救急講座につきまして都合が合わず、参加を見送らざるを得ませんでした。先生にお伺いしたところ、救命救急講座は年に2回、毎回定員は10組までとのことでした。 救命救急の練習は一度受ければ良いというわけではなく、何度か受けて常に慣れておきたいと考えております。 消防局のサイトを見ますと子育て支援センター以外での講座参加も可能ではあります	いつも子育て支援センターをご利用いただきありがとうございます。 ご要望をいただきました子育て支援センターでの救命救急講座について回答いたします。 9月28日に開催した救命救急講座につきましては、都合が合わず参加を見送られたとのことで、残念ではありましたが来年以降も毎年開催する予定ですので、ご都合の合うときにご参加ください。 救命救急講習を何度か受けて常に慣れておきたいとのことですが、子育て支援センターでは今後も引き続き年1回の開催を予定しております。また参加人数の制限につきましては、感染	教育総務課

		が、なるべくでしたら啓発の意味も含めて子育て支援センターでの開催回数を増やして頂けないでしょうか。 また、こども園では起震車の体験があるとお聞きしました。こちらも親子で体験できる機会を頂きたく、子育て支援センターでの開催を強く希望しております。 子どもと一緒にいる時の災害や突然の事故に備えるための講習の機会をなるべくたくさんの親子が受けられるよう、どうかご検討お願いいたします。	症の拡大状況等を考慮しながら増減を判断してまいります。 子育て支援センターでの起震車体験のご要望についてですが、町内のこども園での起震車による地震訓練は、揺れが大きく大変危険であることから地震訓練について自ら理解し行動できる主に4・5オクラスの園児と付き添いの保育教諭のみとしており、年齢の小さい園児については乗車させておりません。同様の理由から、子育て支援センターを利用されるお子さんは年齢が小さいため、親子での起震車による地震訓練は予定していません。 親子ではなく保護者の方のみ乗車体験をご希望でしたら、鳥取県または中部ふるさと広域連合のホームページで起震車の予定表が確認できますのでご活用いただき、商工会のイベント等で体験できますのでご利用ください。 今後も子育て支援センターを利用される皆さんがお子さんの年齢などで限定されることなく救命救急講習や防災訓練に参加できる内容を考	
--	--	---	---	--

			えていきますので、引き続きよろしくお願いいたします。	
9 月 23 日	道の駅大栄から国道 9 号線に出る交差点の信号機について	親戚が町内におり、昔からちょくちょく訪問させていただいています。新しい道ができ、県外からも行きやすくなりました。昔は人形峠がまっくらで、怖かった思い出があります。 コナンが好きで、訪問の際にはふるさと館や米花商店街を楽しませていただきました。 ただ、道の駅大栄から国道 9 号線に出る交差点が、通行量のわりに信号機がないので、出にくく思います。 普段は通行量が少ないから信号機がないのでしょうか？	同様なご意見が以前にもあり、町から公安委員会へ当該交差点に信号機設置の要望を出しましたが、実現しませんでした。 理由は、ゴールデンウィークや町のイベント時を除き、県道から国道 9 号線に右・左折する車の数が 1 時間あたり 10 数台と少なく、信号機を設置する基準に満たない、信号機の設置によって車の流れが維持できなくなる、追突事故等の起こる可能性が高くなる、というものです。 この交差点の 4 ～ 5 k m 東にある北条オートキャンプ場付近に信号機が設置された後に追突事故が多数発生していますので、町としても信号機設置の要望を積極的に行うことは考えていません。	総務課